



# 各党派新年の抱負



## 自由民主党

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年11月の区長選挙では、政策協定を結び推薦した西川太一郎区長が4選を果たされました。私たち自民党区議団は、「成功者が、従来の方法を踏襲し続けると、いずれ必ず硬直化し、失敗を招くこととなる。こうした『成功者の悲劇』を招かぬよう、これからの行政においても、常に新しい発想を持って行政運営を行うこと。」を基本理念として、西川区政を支え、山積する様々な重要課題を解決するため、心耳を澄まし、より謙虚に、より丁寧に様々な提言を行い、区民生活の向上を進めてまいります。

### 【防災対策・防犯対策】

災害に強いまちづくりに向け、不燃化特区制度や木造密集地域の改善を着実に進めるとともに、地域防災計画の具体的な推進プランの策定や区独自の空き家対策、全中学校に設置した「防災部」の活動促進等、ハード・ソフト両面から災害対策の充実強化を図るとともに、防犯カメラの積極的な普及支援を更に強化してまいります。

### 【健康・福祉・子育て支援及び教育】

私たち自民党区議団がJRに対して要望していたJR日暮里駅北口西側へのエスカレーター設置が、2020年までに実現します。また、今年の3月には荒川区の将来的な財産となる「ゆいの森あらかわ」が開館します。引き続き、区民の健康と暮らしの安心、教育の充実等のため、地域包括ケアシステムの確立、待機児童解消に向けた保育定員の拡大と保育の質の向上、介護・保育の人材確保支援、障がい者雇用の促進、放課後子ども総合プランの全校実施等を進めてまいります。

私たち自民党区議団14名は、荒川区の行財政改革を主導し、縦割り行政の弊害をなくし、絶えず弱い立場の方々に思いを致し、幸福実感都市あらかわの実現に向けて、全力を尽くす決意です。



▲保育園の様子

## 公明党

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年わが党は「希望が、ゆきわたる国へ」とのスローガンのもと、重点政策として①景気に力強さを②若者や女性が活躍できる社会へ③保育・介護に安心できる社会へ④防災・減災対策のさらなる強化、以上の4点を掲げ、責任ある与党として国民の側に立ち、現場第一主義に徹し政策を前に押し進めてまいりました。

私たち公明党荒川区議会議員団は昨年9月、123項目にわたる「平成29年度予算に関する要望書」を提出いたしました。

主なものを挙げてみますと

- ①公会計制度改革の推進
- ②子育て環境の改善と待機児童問題解消策
- ③認知症予防・介護予防の充実
- ④五輪に向けたスポーツ・文化・芸術振興策

### ⑤防災対策の充実と地域防災力の強化

### ⑥受動喫煙防止対策の強化

### ⑦空き地・空き家対策の推進等々

本年も公明党区議団6名一致団結し、どこまでも区民一人一人のため、どんな小さな声にも耳を傾け寄り添ってまいります。そして、子どもたちが希望を持てる社会、区民の誰もがいつまでも健康で安心して住み続けられる街づくり等、地域の課題に全力で取り組んでまいります。



▲あらBOSA Iの様子

## 日本共産党

新年明けましておめでとうございます。

昨年、参院選、新潟県知事選など安倍政権の暴走政治に対決する野党と市民の共闘が国政でも地方政治でも大きくひろがりました。安保法制＝戦争法廃止、立憲主義破壊と明文改憲に反対する国民の世論と運動が力となって発展しています。また「アベノミクス」と増税・社会保障削減によって実質賃金・家計消費も連続マイナス、区民のくらしは、深刻さを増しています。だからこそ区民のくらしの防波堤としての荒川区政の役割が問われています。共産党区議団は、憲法を守り、くらしと区政のすみずみに生かす立場から、皆さんにお約束した公約含め395項目の来年度予算要望を提出。○住宅の耐震・不燃化など震災対策の抜本的拡充○待機児ゼロへ保育園の増設と質の確保○介護保険料、利用料の減額免除、高齢者福祉

拡充○地域密着型特養や小規模多機能などの増設  
○義務教育無償に向け、教材や学校給食の公費負担拡大○就学援助の基準緩和と入学準備金3月支給○住宅リフォーム助成と公契約条例の制定…などの実現に力をつくします。

今年は、都政をめぐる政治戦もあります。住民が主人公の新しい政治をつくるため、市民と野党の共闘をさらに発展させ、希望を実現する歩みを進めるため皆さんと力を合わせて頑張ります。



▲区内の地域密着型介護老人福祉施設

## 民進党・市民の会

新年のご挨拶を申し上げます。

一人一人がかけがいのない個人として尊重され、多様性を認めつつ互いに支え合い、そして子どもから高齢者まで「癒しの場と活躍の場のあるまち荒川区」を目指し取り組んで参ります。

民進党・市民の会の竹内あきひろ、清水ひろし、せのきよは「荒川区に住んでいて良かったと実感できる区政」を目指します。

【福祉】認知症施策の更なる充実、介護予防拠点の増設。ころばん体操の筋トレ版の普及、独居高齢者見守り事業の拡大。

【子育て・教育】在宅育児支援、共働き世帯への支援策の充実。学校トイレの洋式化、学校内部の

問題把握の為、公益通報制度の運用強化。

【防災】耐震診断、耐震改修の利用促進、避難場所となる小中学校体育館の空調設備導入の検討。

【建設】空き家、集合住宅空き部屋の実態調査を行い重要施策（子どもの居場所等）への取り組み強化。本年も誠心誠意頑張る参ります。



▲現行の体育館

## 元気クラブ

世界が激動する新年、「生きられる町、暮らせる政治。」のために働き、国にモノ申していきます。  
あらかわ元気クラブ  
斉藤ゆうこ

## 日本創新党

世界最長の縦糸を一貫して引き継ぐ奇跡の国日本。その縦糸を守り引き継ぐことが幸せの基盤であると信じ、衆知を集めながら区政に邁進します。

## 改革の会

新年おめでとうございます。東京女子医大東医療センターの移転による地域医療・地域経済の崩壊を招かぬよう、地域の安全・安心に努めます。

